

3年生 理科 ポスターセッション

新潟県 新潟県立新潟向陽高等学校

基本データ

所在地 新潟市江南区亀田向陽
4丁目3-1
児童生徒数 719人
教職員数 56人
蔵書数 約13,000冊
年間貸出冊数 約1,900冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】授業改善、教員による利活用の推進

【活動のねらい】

- 学期に行う2回の考査と同様に「ポスターセッション」を3学期のもう一つの考査のような位置づけとして、指導と評価をする。
- ①研究したことを文章だけでなく、グラフや図・写真などを使い見やすく分かりやすくまとめる力をつける。
②発表を通してプレゼンテーションの力をつける。
③計画的に取り組む力をつける。

取組・活動の概要

【対象学年】3年生

【対象授業】理科（物理・化学・生物）

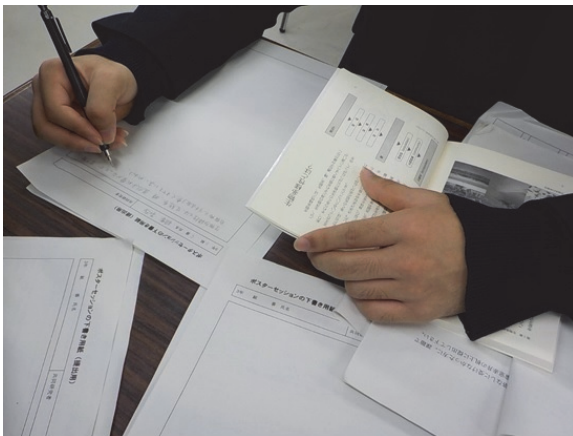
【時期】3学期

【使用した資料】

- 『Newton ライト』（ニュートンプレス）
『しくみ図解シリーズ』（技術評論社）
『今日からモノ知りシリーズ』（日刊工業新聞社）
『サイエンス・アイ新書』（SBクリエイティブ）
など。

【取組・活動内容】

- テーマを決めてポスター作成まで7時間、発表2時間



3年生 理科 ポスターセッション

取組・活動の工夫や特徴

【工夫】

- 文具コーナーを設け、模造紙、ペンなどが自由に利用できる。
- 授業以外でも部活動のミーティングやレポート課題などで考えをまとめられるようにホワイトボードを常設している。

【改善点（設備面）】

- 大型スクリーンを常設する。
- 新しいプロジェクターを常設する。

取組・活動の成果や今後の展望

- 1年生、2年生（理科）で新聞を使った授業でも利用された。



2年生 理科 新聞を使った授業

- 「課題を調べる→まとめる→発表する」を繰り返すことにより、調べるコツやまとめるコツが分かり、より深い学びにつながる。